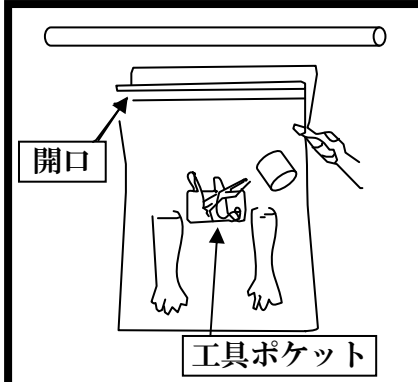
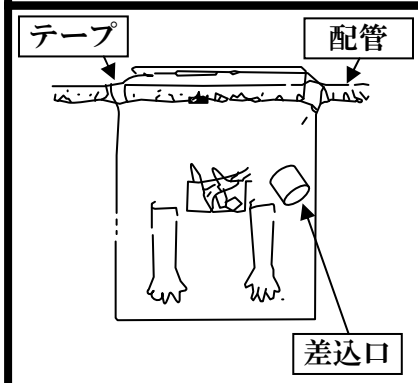


【グローブ・バッグ取扱説明書】



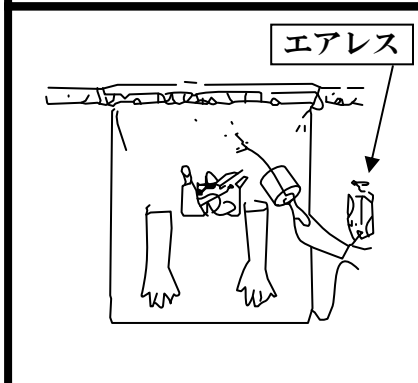
～取扱手順①～

- ・保温材等を除去する配管の外径に対応したグローブバッグ及び除去に必要な工具等を準備する。
- ・除去する保温材等が使用されている配管の外径に合わせてグローブバッグの両端部に切れ込みを入れる。
- ・工具ポケットへ必要な工具等を全て入れておく。



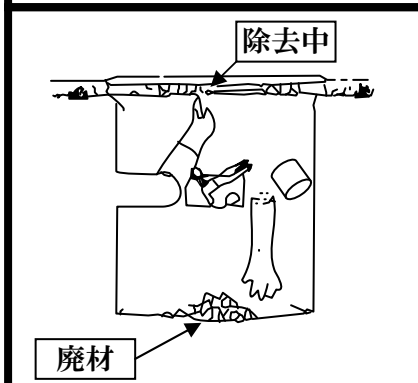
～取扱手順②～

- ・保温材等が使用されている配管部分を特定しグローブバッグ両端部に養生テープ等を用いて配管を包み込む様に養生する。
- ・上部開口も同様にしっかりと密閉養生する。
(注意：配管上部もすべて除去できるよう間隔を空けて養生する)



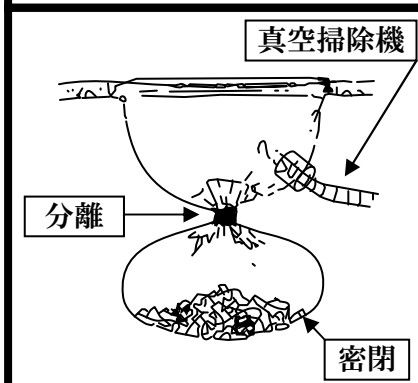
～取扱手順③～

- ・エアレススプレーのノズルをノズル差込口に切れ込みを入れ挿入して、差込口をしっかりと密閉養生する。
- その後、飛散抑制剤を除去箇所へ適度に散布する。
(注意：薬液を散布し過ぎない様に注意する。散布し過ぎた場合は水分の重みで袋が破れたり落下したりする原因となります)
※この差込口は、保温材等除去後HEPA真空掃除機のノズルを差込む為にも使用します。



～取扱手順④～

- ・手袋へ手を入れ、保温材等を除去し除去が完了した箇所をしっかりと清掃する。
(注意：除去しているときは、工具等を落とし袋を破らない様に注意する。)
- ・除去が完了したら使用した工具等をしっかりと清掃し工具ポケットへ戻す。
- ・片方の手袋を外側へ裏返し、清掃済みの工具等をその中へ入れてしっかりと縛り、工具等が入った手袋を切取る。



～取扱手順⑤～

- ・工具ポケットより下部で手袋を含めた部分を分離する為めに養生テープやインシュロック等を用いて縛る。
- ・HEPA真空掃除機を差込口へ挿入して、2～3秒間内部の空気を吸込む。(注意：この時内部に残っている水分は出来るだけ吸込まないようにすること。)
- ・吸引が完了したらノズルを取出して差込口をテープ等でしっかりと密閉し直す。廃材を入れた下部を縛った上部で切取って廃石綿収集袋に入れ、しっかりと密閉して廃棄する。